

歴史3章1節 70問

1	武士の軍事的な集団	21	鎌倉幕府を開き、1192年に征夷大將軍に任命された人物
2	10世紀の中ごろ、北関東で反乱を起こした武士	22	壇ノ浦の戦いで平氏を滅亡させた、鎌倉幕府を開いた人物の弟
3	10世紀の中ごろ、瀬戸内海地方で反乱を起こした武士	23	1185年から始まった、国ごとに置かれ、治安の維持や警察などをおこなった鎌倉幕府の役職
4	11世紀後半に東北地方で起こった前九年合戦と後三年合戦をはずめ、東日本で勢力を広げた武士団	24	1185年から始まった、荘園や公領ごとに置かれ、年貢の徴収や納入などをおこなった鎌倉幕府の役職
5	12世紀前半に瀬戸内海の海賊をしずめ、西日本に勢力をのびた武士団	25	1185年、源頼朝が開いた幕府
6	11世紀後半の前九年合戦と後三年合戦の後、岩手県の平泉を拠点に成長し力を持った一族	26	源頼朝が1192年に任命された役職
7	岩手県の平泉にある、世界遺産の寺の阿弥陀堂	27	将軍が御家人に対し、領地を保護したり新しい領地を与えたりすること
8	皇族・貴族・寺社などが領主となり、私有していた土地	28	御家人が将軍のために、戦ったり鎌倉や京都の警備をしったりすること
9	国司が支配していた土地	29	鎌倉時代、将軍に忠誠をちかった武士のこと
10	農民がその土地の支配者に納めた税	30	武士が生活を支える自分の領地を命懸けで守ったことから生まれた四字熟語
11	藤原氏との関係がうすく、荘園の管理を強めるなどの政治改革をおこなった天皇	31	鎌倉幕府で、北条氏が代々独占し、有力御家人たちと評定を行った、将軍に次ぐ地位
12	天皇となった後、天皇の位をゆずった人物の呼び名	32	鎌倉幕府で、執権とともに評定を行った、有力御家人たち
13	天皇となった後、天皇の位をゆずった人物が中心となって行う政治	33	鎌倉幕府で、主に軍事や御家人の統率を行う役所
14	後三条天皇の子で、天皇をやめた人物が中心となって行う政治を、初めて行った人物	34	鎌倉幕府で、主に財政を行う役所
15	神仏の権威を利用して強訴を行うなどした、武装した僧	35	鎌倉幕府で、主に裁判を行う役所
16	1156年に京都で起こった内乱。平清盛と源義朝(源頼朝の父)らが勝利した。	36	執権を中心とする有力な御家人の話し合いによって行われた、鎌倉幕府の政治
17	1159年に京都で起こった内乱。平清盛が源義朝(源頼朝の父)を倒し、勢力を広げた。	37	1221年に幕府をたおそうと乱をおこした上皇
18	後白河上皇の院政を助け、武士としてはじめて太政大臣となり、娘を天皇のきさきにし、朝廷の実権をにぎった人物	38	1221年に幕府をたおそうと上皇がおこした乱
19	平清盛が進めた、日本と唐が減んだ後中国を統一した国との貿易	39	初代執権の北条時政の娘で、1221年に起こった乱で御家人に結束を訴え、後に尼將軍とも呼ばれた、源頼朝の妻
20	平氏が建物を整備して航海の安全をいのった、現在の広島県にある世界遺産の神社	40	1221年に起こった乱の後、朝廷を監視するために幕府が京都に置いた役所

41	執権の北条泰時が1232年に作った、武士の昔からの慣習にもとづいた法律	61	踊念仏(おどりねんぶつ)や念仏札で教えを広めた、仏教の新しい宗派
42	執権の北条泰時が制度化した、鎌倉幕府の機関の1つで、執権と評定衆における会議	62	踊念仏(おどりねんぶつ)や念仏札で教えを広めた、仏教の新しい宗派を開いた人物
43	領主と地頭の土地をめぐる争いで、土地の半分を地頭に与えた措置	63	法華経の題目である「南無妙法蓮華経」と唱えれば人も国も救われると説いた、仏教の新しい宗派
44	名誉を重んじ恥を嫌うなど、武士らしい心構え	64	法華経の題目である「南無妙法蓮華経」と唱えれば人も国も救われると説いた、仏教の新しい宗派を開いた人物
45	武士の一族の長のこと	65	きびしい座禅と、課題を考え抜くことでさとりに達するという教えの、仏教の新しい宗派
46	鎌倉時代にはじまり、室町時代に広まった、同じ土地で1年に2回異なる作物を作ること	66	きびしい座禅と、課題を考え抜くことでさとりに達するという教えの、仏教の新しい宗派を宋から伝えた人物
47	鎌倉時代には主に寺の門前や交通の便利な所で、定期的に開かれた市場	67	ひたすら座禅をしてさとりを開くという教えの、仏教の新しい宗派
48	宋から輸入した銭	68	ひたすら座禅をしてさとりを開くという教えの、仏教の新しい宗派を宋から伝えた人物
49	東大寺の南大門にある、鎌倉時代に制作された像	69	宋でさかんだった、座禅によって自分の力でさとりを開こうとする仏教の宗派の総称
50	東大寺の南大門にある、鎌倉時代に制作された像を制作した人物	70	鎌倉時代に形成された、祖先や自然を敬う日本古来の宗教
51	宋の文化の影響を受けた、写実的な人物画のえがき方		
52	後鳥羽上皇の命令で編集され、藤原定家や西行などの和歌が収められた和歌集		
53	鴨長明(かもの ちょうめい)が書いた、世のむなしさなどを書いた随筆。日本三大随筆の1つ		
54	鎌倉時代につくられた、武士の戦いをえがき、琵琶法師らによって語られた文学作品		
55	琵琶を弾くことを職業とした盲目の職業		
56	兼好法師が書いた、民衆の姿などを取り上げた随筆。日本三大随筆の1つ		
57	「南無阿弥陀仏」と唱えれば誰でも極楽浄土に生まれ変わると説いた、仏教の新しい宗派		
58	「南無阿弥陀仏」と唱えれば誰でも極楽浄土に生まれ変わると説いた、仏教の新しい宗派を開いた人物		
59	法然の教えを受け継ぎつつ、阿弥陀如来の救いを信じる心を強調した、仏教の新しい宗派		
60	法然の教えを受け継ぎつつ、阿弥陀如来の救いを信じる心を強調した、仏教の新しい宗派を開いた人物		

歴史3章1節 70問

1	武士団	21	源頼朝
2	平将門	22	源義経
3	藤原純友	23	守護
4	源氏	24	地頭
5	平氏	25	鎌倉幕府
6	奥州藤原氏	26	征夷大將軍
7	中尊寺金色堂	27	御恩
8	莊園	28	奉公
9	公領	29	御家人
10	年貢	30	一所懸命
11	後三条天皇	31	執権
12	上皇	32	評定衆
13	院政	33	侍所
14	白河上皇	34	政所
15	僧兵	35	問注所
16	保元の乱	36	執権政治
17	平治の乱	37	後鳥羽上皇
18	平清盛	38	承久の乱
19	日宋貿易	39	北条政子
20	巖島神社	40	六波羅探題

41	御成敗式目	61	時宗
42	評定	62	一遍
43	下地中分	63	日蓮宗（法華宗）
44	弓馬の道	64	日蓮
45	惣領	65	臨濟宗
46	二毛作	66	栄西
47	定期市	67	曹洞宗
48	宋銭	68	道元
49	金剛力士像	69	禅宗
50	運慶	70	神道
51	似絵		
52	新古今和歌集		
53	方丈記		
54	平家物語		
55	琵琶法師		
56	徒然草		
57	浄土宗		
58	法然		
59	浄土真宗		
60	親鸞		

月 日()提出

歴史3章1節 70問

1	団	21	
2		22	
3		23	
4	氏	24	
5	氏	25	幕府
6	氏	26	大將軍
7	堂	27	
8		28	
9		29	
10		30	
11	天皇	31	
12		32	衆
13		33	所
14	上皇	34	所
15		35	所
16	の乱	36	政治
17	の乱	37	上皇
18		38	の乱
19	貿易	39	
20	神社	40	探題

41	式目	61	宗
42		62	
43		63	宗
44	の道	64	
45		65	宗
46	作	66	
47	市	67	宗
48	銭	68	
49	像	69	宗
50		70	
51	絵		
52	和歌集		
53	記		
54	物語		
55	法師		
56	草		
57	宗		
58			
59	宗		
60			

1		21	
2		22	
3		23	
4		24	
5		25	
6		26	
7		27	
8		28	
9		29	
10		30	
11		31	
12		32	
13		33	
14		34	
15		35	
16		36	
17		37	
18		38	
19		39	
20		40	

41		61	
42		62	
43		63	
44		64	
45		65	
46		66	
47		67	
48		68	
49		69	
50		70	
51			
52			
53			
54			
55			
56			
57			
58			
59			
60			